



校 報

# しののめ



【校訓】

## 自主開拓

【学校教育目標】健康で、豊かな心と知性をそなえ  
すすんで自己を開発する生徒の育成

能代市立東雲中学校

校長室から

令和5年8月25日（金）

NO.3 （文責 校長）

## 2学期を迎えて

校長 檜森 秀樹

長かった夏休みが終わり、2学期が始まりました。元気な子ども達の姿を見ることができて大変嬉しく思っています。暑い日が多く心配されましたが、ソフトボール部と水泳競技三熊君の東北大会出場や吹奏楽部の常盤地区サマーコンサート開催、部活動や学校祭活動で多く子ども達が夏季休業中も頑張っていました。

さて、2学期は一番長い学期です。約120日間。学校祭、職場体験、新人戦、生徒会長選挙など多くの行事があります。3年生は進路決定に向けた大切な期間となります。

全校生徒、全職員(私も)が1学期、夏休みを反省し、2学期の目標をもってスタートしたと思います。令和5年度の東雲中学校が目指す生徒像キーワードで考えてみたいと思います。「知恵 (Thinking)と勇気 (Challenge)と優しさ (Teamwork)があふれる学校」

○ 始業式でワールドカップサッカー代表の長友選手の考え方を例に紹介しました。

・「Why?なぜ」を「How?どうする」に変えてポジティブに考える。

調子が悪い時やよい結果がでないときの考え方です。「Why?」なぜ失敗したのか?を分析し、過去をずっと考えているよりは、これから「How?」どうやったらうまくできるようになるか。これからどんな方法で実行するかを考えるようにする。成功経験も分析し、前向きにできることやできそうなことから始めてみるということでした。

・始業式での代表生徒のあいさつからもWhy?とHow?を感じることができました。

夏休みの生活で「Why?」なぜ計画通りの生活や学習課題ができなかったのか?原因を分析し、「How?」これからどうやって過ごすか?どんな方法で取り組むか?を考えて実行したいと発表してくれました。まずは実行してみましよう。

・私が実行することは、長く休んでしまったのでとりあえず周りの人に迷惑や心配をかけずに3月までしっかり仕事をする事です。そのためのHow?は、落ちた体重をキープし、リバウンドしないこと。特に食事制限が必要な病気ではありませんが、せっかく落ちたのでキープしたいです。3月で教員生活が終了です。元気な3年と一緒に最後まで頑張りたいです。

### 2学期始業式

始業式で1年今井柚月さん、2年松橋凜太郎さん、3年武田香那さん、生徒会佐藤花咲さんが、各学年と生徒会を代表して夏休みの反省と2学期の抱負を元気よく発表しました。Why?とHow?→ 知恵(Thinking)

全力を出し切ったからこそ、味わえる最高の感動をこの2学期に仲間と一緒に掴んで下さい。

